

# 伝統十七代 中世山城銘砥

## 世界随一の性能を誇る変性粘板岩系強度頁岩属天然仕上砥石



山城國銘砥は、八〇〇年遡る平安遷都後の鎌倉時代より、『砥は王城五里を離れず帝都に随い産す』。現京都市右京区梅ヶ畑 京都御所より二〇km内”という諺で知られ、菖蒲谷尾崎・鳴滝・大突に次ぐ古い歴史を持つ天下の名品です。硬さは極軟質から硬質までそろいます。粒度精細さは京都府内随一、模様は梨地と環巻がちで、卵色・赤ピンが主力。仕上砥石の長として知られ、独自の鏡面肌を成す粒度で揃う品種。

中世、武士の世において、刀剣に強靱さだけでなく、もう一つの魂である美を与え、不可欠である我が国固有の資源。近世以降、幕府御用産品であった山城國銘砥残品が世に流通することとなり、刃物の切れ味の底上げさせました。

### ◇裏にある肌こそ砥石！抜群の頁岩完成度

山城國銘砥は府内で最も緩やかな、千年に一ミリ以下の生長速度で育まれ、整然たる本の頁状の姿を有すため、側面からはスポンジのように吸水する一方で、研ぎ面はたとえ軟質であっても極めて水を弾き、潤沢な研ぎ水として保持します。これは、単純なる高度な頁岩完成度にもたらされ、府下他地方や完全な練り物である人造砥石では実現できぬ利点です。生長が遅く、熱変性を色濃く受けるため、板厚は薄めに留まるものの研ぎ面と平行に走る裏面に黄金の褐色と呼ばれる原石そのままの肌を鑑賞することができ、肌の出来具合が概ねの品位を支配し、山城國産の証となります。

十七代を師とする弊社仕事師は、その教えに基づき、製品の側面と肌を着色で塗りつぶしたり、台に貼付けて、その品位を欺くことは致しません。高度な頁岩完成度により、頁をめくるが如く厚サ方向で極めて割れやすく、側面切り口からの吸水を抑えると維持管理が容易です。その為に、透明養生材“石さん” 四倍水希釈を塗布させていただきます。

### ◇熱水変性をよく受け、より洗練される

中山は鉾脈の南部に位置し、強い熱水変性を受け、鉾床の始点と終点にある巢板層は、煮えすぎず、ほぼ取れません。その内側の色物砥石にも、煮え跡である巢穴や囊が見られ、傷も増えがちです。確かに歩留りは大幅に落ちますが、頁方向の変性が整然たるものは、研磨材の均質さや方向性が整うため、地金を挽き難く、脅威的な研磨能力を引き出すことが出来ます。伊豫砥石同様、熱水の貫入跡が環巻(木目状)を成すことも多く、その品位は約束されます。

また、酸化度合いが弱い順に青灰・緑・卵色・赤紫 という具合に、丁度色相環と同様の規則性も持ち、確率的には巢板を除き、青いほど硬質です。

### ◇適材適所！研ぎおろすための砥石と傷形状をコントロールする砥石のすみ分け

ダイヤモンド素材をはじめとする人造砥石では、研磨材の硬度の高さを活かし、能率的な研削作業において敵うものはありません。しかしながら、天然砥石のもつ永切れ性能に加え、単なる鏡面ではなくて、刃物を底光りさせ、鍛え肌の息遣いをも見事に汲み取る仕上肌は、未だ天然砥石の牙城であり不可侵です。(詳しくは、古代伊豫銘砥参照)

### ◇硬さが七変化！擦るたのしさ

頁方向の結合度の弱さを突いてこれを応用すれば、ダイヤモンド・ざざれ山城・ざざれ伊豫を研ぎ水とともに擦り合わせる名倉かけて、研ぎ面にも条痕を付けて、目起こし(目立て)をすると、別物のような軟質さを感じます。そのときに出来る砥石汁も洗い流さず、そのまま活用して研ぐのも良いでしょう。

硬さの落ち方が他には見られないほど、顕著であり、頁岩完成度の恩恵に他なりません。一本で、広範囲の硬さを操り、性能を引き出し、効率的な研ぎへのコツです。

### ◇山城銘砥 王城三里離れず 中山から菖蒲谷東部の銘砥

山城國産銘砥は伊豫國産銘砥の変性火成岩系砥石とは異とし、正反対の生まれ方といえます。鉾床の多くは、南方が垂直に近く立ち、北端は四五度近くまで寝ており南を枕に走ります。赤道直下で数多のざざれが寄せ集まり押し固められ、長い年月の中絶妙な環境に晒され、洗練されました。

幾重もの奇跡が重なり合った自然の贈り物であり、世界屈指の工匠具性能を支配し、育んできました。従い、凍てや急激な湿乾に減法弱く、使用後は良く養生するか、鉾床埋蔵時と同様、水中に漬けたままにすると長持ちします。ひびが走ると、成長しないよう、早めの養生も大切です。

ざざれ伊豫で名倉かけ 鉄筆撥乱！水面這う

研磨性能も規格外！

むしろ様の肌は 超特級の公算大！

中世刀剣研磨を育んだ 山城國銘砥の品位と伝統



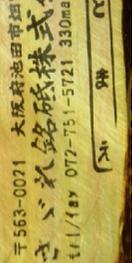
特級品の目印 幽霊からす梨地と赤ピン梨地

色は極めて冴える 水を得るべし更に際立つ

十二色相環



辞書の側面のような切り口は 頁岩／けつがん／完成度を示す



ざざれ銘砥株式会社 (Zazare Mate Co., Ltd.)  
大阪府池田市畑一丁目二丁目 TEL/FAX: 072-751-5721 京都府TEL/FAX: 050-5552-9698 MAIL: info@zazaremate.co.jp  
www.zazaremate.com/ 営業現場 \*古代伊豫銘砥\*愛媛県伊予郡砥部町砥石倉 \*山城銘砥\*中世中山\*京都府京丹波区滝ヶ畑向ノ地町



山城國・丹波國の古地図に現在の地図を重ねてみたもの  
 帝都王城即ち京都御所からの距離は五里で二十キロ弱  
 山城銘砥は東南端第一級鉾脈に属し  
 王城三里以内に産す正本山本格品として名高い

5.0

2.5